



## 平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月8日

上場会社名 日精樹脂工業株式会社  
コード番号 6293 URL <http://www.nisseijiushi.co.jp>

上場取引所 東名

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 依田 穂積

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 荻原 英俊

TEL 0268-82-3000

四半期報告書提出予定日 平成25年11月14日

配当支払開始予定日

平成25年12月9日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	14,645	△10.0	779	△30.5	1,014	37.8	810	44.7
25年3月期第2四半期	16,268	17.0	1,121	32.8	736	28.0	560	19.2

(注)包括利益 26年3月期第2四半期 1,023百万円 (109.9%) 25年3月期第2四半期 487百万円 (61.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	40.76	40.36
25年3月期第2四半期	28.17	27.98

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第2四半期	41,184	24,194	57.8
25年3月期	41,062	23,327	55.9

(参考)自己資本 26年3月期第2四半期 23,805百万円 25年3月期 22,968百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	—	—	9.00	9.00
26年3月期	—	4.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	4.00	8.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	32,000	0.1	1,600	4.6	1,600	△24.7	1,300	△27.8	65.35

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期2Q	22,272,000 株	25年3月期	22,272,000 株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	2,379,890 株	25年3月期	2,379,834 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期2Q	19,892,119 株	25年3月期2Q	19,892,166 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中であります。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済政策の効果により、為替相場が比較的落ち着いて推移する等、景況感の改善が進み企業収益や個人消費に回復の兆しが見えてまいりました。

当社グループの属する射出成形機業界におきましては、北米地域等を中心に需要が堅調に推移しましたが、新興国経済の減速感に加え、国内需要もやや伸び悩むなど、先行き不透明な状況が続いております。

このような状況の中、当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、主力である射出成形機の売上高が、北米地域で伸長したものの、アジア地域および国内で伸び悩んだことから売上高合計は146億4千5百万円（前年同四半期比10.0%減）となりました。製品別売上高につきましては、射出成形機売上高が112億6百万円（前年同四半期比10.0%減）、周辺機器売上高が8億2千万円（同34.9%減）、金型等の売上高が3億7千8百万円（同22.3%減）とそれぞれ減少しました。一方、部品売上高は22億4千万円（同8.1%増）と増加いたしました。

利益面につきましては、射出成形機の売上高が減少したことから営業利益7億7千9百万円（前年同四半期比30.5%減）となりました。一方で、円安による為替差益1億4千1百万円を計上したこと等により、経常利益は10億1千4百万円（前年同四半期比37.8%増）となり、これらの結果、四半期純利益は8億1千万円（同44.7%増）となりました。

セグメントの状況は以下のとおりです。

## ①日本

国内の設備投資需要の立ち上がりが鈍かったこと等から売上高（外部売上高）は83億4千2百万円（前年同四半期比6.5%減）、営業利益は5億3千3百万円（同25.5%減）となりました。

## ②アメリカ地域

自動車関連等を中心に需要が堅調であったこと等から売上高（外部売上高）は33億5千7百万円（前年同四半期比15.6%増）、営業利益は1億6千4百万円（同13.3%減）となりました。

## ③アジア地域

中国をはじめとした東アジア地域においてOA・通信関連の需要が堅調に推移いたしましたが、昨年までのタイの水害復興需要が剥落したこと等から売上高（外部売上高）は29億4千4百万円（前年同四半期比33.7%減）、営業利益は1億2千9百万円（同47.1%減）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## ① 資産・負債および純資産等の状況

当第2四半期連結累計期間における総資産は、前連結会計年度に比べ1億2千1百万円増加し、411億8千4百万円となりました。主たる増加要因は、商品及び製品の増加6億9千4百万円および仕掛品の増加4億8千8百万円であり、主たる減少要因は、受取手形及び売掛金の減少18億3百万円であります。

負債合計は、前連結会計年度に比べ7億4千4百万円減少し、169億9千万円となりました。主たる増加要因は、長期借入金の増加6億5千9百万円であり、主たる減少要因は、支払手形及び買掛金の減少13億3千5百万円および短期借入金の減少1億円であります。

純資産合計は、前連結会計年度に比べ8億6千6百万円増加し、241億9千4百万円となりました。主たる増加要因は利益剰余金の増加6億3千1百万円および為替換算調整勘定の増加1億3千9百万円であります。

## ② 連結キャッシュ・フローの状況

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは、△1億7千5百万円(前年同四半期実績は8億5千8百万円)となりました。このうち、キャッシュ・インの主たる要因は、税金等調整前四半期純利益10億1千4百万円および売上債権の減少額21億6千2百万円であり、キャッシュ・アウトの主たる要因は、仕入債務の減少額24億9千万円およびたな卸資産の増加額11億9千9百万円であります。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における投資活動によるキャッシュ・フローは、△6億5千7百万円(前年同四半期実績は△4億7千2百万円)となりました。このうち、キャッシュ・アウトの主たる要因は、有形固定資産の取得による支出5億7千万円であります。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における財務活動によるキャッシュ・フローは、4億6千6百万円(前年同四半期実績は△3億1百万円)となりました。このうち、キャッシュ・インの主たる要因は、長期借入れによる収入10億円であり、キャッシュ・アウトの主たる要因は、配当金の支払額1億7千8百万円であります。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物は、前第2四半期連結累計期間に比べ1億7千5百万円減少し、69億9千7百万円となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当期の業績予想につきましては、本資料の開示時点において、平成25年5月10日に公表した各予想値を修正しておりません。今後、受注状況や環境要因の変化等を勘案し、業績予想の修正が必要と判断される場合には、可及的速やかに開示することといたします。

当社グループといたしましては、経営資源のグローバル化とイノベーションを軸として連結経営機能を強化し、高収益企業を目指してまいります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	7,252	7,000
受取手形及び売掛金	10,657	8,854
商品及び製品	4,904	5,598
仕掛品	2,240	2,728
原材料及び貯蔵品	3,582	3,817
未収入金	2,260	2,402
その他	730	859
貸倒引当金	△226	△233
流動資産合計	31,403	31,028
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,551	2,836
機械装置及び運搬具(純額)	879	1,175
土地	4,427	4,440
その他	562	427
有形固定資産合計	8,420	8,879
無形固定資産		
投資その他の資産	383	302
投資有価証券	727	827
その他	154	173
貸倒引当金	△26	△26
投資その他の資産合計	855	973
固定資産合計	9,659	10,156
資産合計	41,062	41,184
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	11,288	9,952
短期借入金	200	100
未払法人税等	204	49
引当金	301	297
その他	1,794	1,871
流動負債合計	13,788	12,271
固定負債		
長期借入金	625	1,284
退職給付引当金	2,949	3,044
その他	370	389
固定負債合計	3,946	4,718
負債合計	17,735	16,990

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,362	5,362
資本剰余金	5,488	5,488
利益剰余金	13,496	14,128
自己株式	△1,141	△1,141
株主資本合計	23,205	23,837
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	138	204
為替換算調整勘定	△375	△236
その他の包括利益累計額合計	△237	△32
新株予約権	48	70
少数株主持分	310	318
純資産合計	23,327	24,194
負債純資産合計	41,062	41,184



(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	16,268	14,645
売上原価	12,168	10,490
売上総利益	4,100	4,154
販売費及び一般管理費	2,978	3,374
営業利益	1,121	779
営業外収益		
受取利息	7	9
受取配当金	7	8
為替差益	—	141
その他	97	90
営業外収益合計	112	250
営業外費用		
支払利息	22	10
為替差損	464	—
その他	11	4
営業外費用合計	497	15
経常利益	736	1,014
税金等調整前四半期純利益	736	1,014
法人税等	125	186
少数株主損益調整前四半期純利益	610	828
少数株主利益	50	17
四半期純利益	560	810

四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	610	828
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△53	65
為替換算調整勘定	△69	129
その他の包括利益合計	△123	195
四半期包括利益	487	1,023
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	446	1,015
少数株主に係る四半期包括利益	40	7

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	736	1,014
減価償却費	393	383
貸倒引当金の増減額(△は減少)	4	0
賞与引当金の増減額(△は減少)	89	2
退職給付引当金の増減額(△は減少)	86	94
受取利息及び受取配当金	△15	△17
支払利息	22	10
売上債権の増減額(△は増加)	△802	2,162
たな卸資産の増減額(△は増加)	15	△1,199
未収消費税等の増減額(△は増加)	138	233
仕入債務の増減額(△は減少)	543	△2,490
その他	△118	△50
小計	1,093	144
利息及び配当金の受取額	32	17
利息の支払額	△25	△5
法人税等の支払額	△242	△331
営業活動によるキャッシュ・フロー	858	△175
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△427	△570
有形固定資産の売却による収入	0	1
無形固定資産の取得による支出	△28	△69
その他	△16	△18
投資活動によるキャッシュ・フロー	△472	△657
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△28	△100
長期借入れによる収入	—	1,000
長期借入金の返済による支出	—	△147
配当金の支払額	△118	△178
自己株式の取得による支出	—	△0
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△154	△107
財務活動によるキャッシュ・フロー	△301	466
現金及び現金同等物に係る換算差額	△68	111
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	16	△255
現金及び現金同等物の期首残高	7,156	7,252
現金及び現金同等物の四半期末残高	7,172	6,997

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## I 前第2四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			合計
	日本	アメリカ地域	アジア地域	
売上高				
外部顧客への売上高	8,919	2,904	4,444	16,268
セグメント間の内部売上高 又は振替高	6,365	—	1,083	7,448
計	15,285	2,904	5,527	23,717
セグメント利益	715	189	244	1,149

## 2. 報告セグメントの利益の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	1,149
セグメント間取引消去	△27
四半期連結損益計算書の営業利益	1,121

## 3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## II 当第2四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計
	日本	アメリカ地域	アジア地域	
売上高				
外部顧客への売上高	8,342	3,357	2,944	14,645
セグメント間の内部売上高 又は振替高	6,179	27	2,010	8,217
計	14,522	3,385	4,955	22,863
セグメント利益	533	164	129	826

## 2. 報告セグメントの利益の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	826
セグメント間取引消去	△46
四半期連結損益計算書の営業利益	779

## 3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。